

学校法人 霞ヶ浦学園

つくば国際大学高等学校 創立80周年

白梅の花実両全



校歌

一 紫映ゆる筑波嶺を
雲居はるけく仰ぎ見て
高き理想を胸に秘め
いでや学ばんこの道に
その名ぞゆかし
つくば国際高校

二 薫り気高き白梅の
耐えてぞ匂ふ風雪に
強くゆかしき心もて
いでや励まんこの庭に
その名ぞゆかし
つくば国際高校

三 朝な夕なに霞浦の水
しづけきこころ鏡とし
愛し敬ひまどやかに
いでや努めんこの窓に
その名ぞゆかし
つくば国際高校



ごあいさつ
生徒会長
清山 未来

80周年を迎えて

本校は今年、創立80周年という大きな節目を迎えます。その記念すべき年に生徒会長として立ち会えたこと、そして恵まれた環境の中で先生方のもと、勉強や部活動に励めることを大変嬉しく思います。この歴史と伝統のある本校が今あるのも、教育理念である「白梅の花実両全」を基盤として、諸先輩方の数えきれない努力があったからこそと感じています。私たちが在校生はその歴史と伝統を引き継ぎ、花実両全の「白梅」を範として、勉強や部活動に励んでいきたいと考えています。

本校の先生方は本当に温かく、生徒に寄り添い、全力で背中を押し、良い道しるべとなってくださる方ばかりです。そんな先生方の元で、これからもつくば国際大学高等学校に新たな歴史を刻み、「社会の役に立つ人材」へと成長していきたいと思っています。

私たちはこれから、デジタルとリアルが融合する「超スマート社会」を生きていくことになり、数多くの困難と向かい合うことになるでしょう。ですがそんな時こそ、本校の教育理念を胸に、どんな困難も克服できる人間になりたいと思っています。



ごあいさつ
同窓会長
飯泉 友太

創立80周年に感謝を込めて

創立80周年という輝かしい節目を迎えられたことを、同窓会を代表し、心よりお祝い申し上げます。

私たちの母校は、1946年に茨城県土浦市に創立し、建学の精神である「白梅の花実両全」を範として、「忍耐」、「努力」、「誠実」、「気品」、「奉仕」を涵養することにより、社会の役に立つ人材を育むことを大切にされてきました。80年にわたる歩みの中で、3万人近い卒業生を世に送り出し、卒業生は各界において活躍しております。この輝かしい歴史は、歴代の校長先生をはじめとする先生方の熱意あふれるご指導、並びに保護者・地域の皆様の温かいご支援の賜物であり、深く敬意と感謝を表する次第であります。

創立80周年という節目を新たな出発点として、これからの時代を担う若い世代がさらに大きく羽ばたき、母校が一層発展されますことを確信しております。同窓会といたしましても、その歩みに寄り添い、引き続き力を尽くしてまいります。所存でございます。

つくば国際大学高等学校のますますのご繁栄と、関係するすべての皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



ごあいさつ
学校法人霞ヶ浦学園理事長
高塚 千史

創立80周年を迎えて

本学園は建学の理念を「白梅」に託し、冬の寒苦風雪に耐え、百花にさきがけて花開き、立派な実を結ぶ、花実両全の白梅の姿を教育の理想に掲げ、昭和19年に設立された財団法人茨城県土浦女子商業学校を母体として、昭和21年4月に茨城県土浦第一高等女学校を開校しました。その後、学園は昭和26年12月に現在の学校法人霞ヶ浦学園へと組織変更し、学校も昭和27年に土浦第一女子高等学校へ、平成10年にはつくば国際大学高等学校へと校名を変更しました。また、女子校から男女共学校に改め、「人間性」「社会性」「国際性」を重視した教育を行い、多くの有為な人材を輩出してきました。

つくば国際大学高等学校が関係の皆様のご支援により、創立80周年を迎えることができましたことに深く感謝申し上げます。キャリア教育を重視した「アドバンスクール」に取り組み同校には、本学園併設のつくば国際大学やつくば国際短期大学とも密接に高大連携を図り、生徒への支援を今後とも一層強化していくなど、生徒一人ひとりの夢の実現に向けて精一杯応援してまいります。



ごあいさつ
つくば国際大学高等学校長
海老沼 正

創立80周年を一層飛躍の年へ

つくば国際大学高等学校は1946年(昭和21年)の創立以来、約2万9千人の有為な卒業生を世に送り出してきました。これもひとえに、皆様方よりご支援やご協力を賜りましたご厚情の賜物と深く感謝申し上げます。開校以来、建学の精神である「白梅の花実両全」の実現に努めてまいりました。これは、梅が冬の寒さに耐えて春一番に香り高く開花し、立派な実を結んで人の役に立つことに重ね、「社会に役立つ人材」の育成を目指すものです。

本校では、将来の在り方生き方を深く考え、キャリア教育の充実、確かな学力やソフトスキルの育成などによって自己実現に必要な資質・能力を育むとともに、地域社会への貢献などを主要な努力目標として取り組んでおります。また、VUCA時代を豊かに生きる力を身に付けていくため、失敗を経験しながら諦めることなく挑戦する「Challenge」、深く考察して新たなモノ・コトを創造する「Create」、人への思い遣りや多様な考え方を互いに尊重して共通の目的に向かい協働する「Collaborate」の3つの「C」を心掛けて活動しております。

今後とも皆様方から信頼され、愛される学校を目指してまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



ごあいさつ
PTA会長
池田 真理

創立80周年を迎えて

私の母校であるつくば国際大学高等学校の、創立80周年を迎える記念すべき年に、PTA会長として携われることを大変嬉しく、また光栄に感じております。

女子高として始まった本校の八十年の歴史を顧みますと、地域の皆様方や保護者の皆様方のあたたかな支えがあり、また、先生方の生徒への熱心な教育、時に家族のように寄り添い、耳を傾けて接して下さる優しさがありました。これらすべての方々へ心から感謝申し上げます。

そして、この春、百二十六名の新入生を本校に迎えました。彼らは、生徒一人ひとりが、将来に向けて色々な可能性を見出すことができる「キャリア教育」や、「併設大学・短大との連携」など、きめ細やかな学習活動において充実した学校生活を送ることになります。

また、私たち保護者におきましても、好文祭(文化祭)にPTA企画で参加し、活動を行うことで先生方や生徒たちと交流を深めるなど楽しい時間を共有してきました。文化祭参加の活動も含め、今後ともPTA活動を通して、学校と家庭・学校と地域の連携を密にし、子どもたちの心身の成長に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。

沿革

- | | | | |
|-------|-----------------------------------|-------|-------------------|
| 昭和21年 | 「茨城県土浦第一高等女学校」普通科・家政科を開校 | 平成11年 | 商業科・衛生看護科募集停止 |
| 昭和25年 | 「霞ヶ浦女子高等学校」と改称 | 平成15年 | 男女共学に変更 |
| 昭和27年 | 「土浦第一女子高等学校」と改称 | 平成21年 | 「つくば国際大学高等学校」と改称 |
| 昭和33年 | 商業科併設 | 令和2年 | 家政科募集停止 |
| 昭和40年 | 衛生看護科併設 | | 「アドバンスクール」(愛称)の開始 |
| 平成16年 | 「つくば国際大学高等学校」と改称し「土浦校舎」「千代田校舎」を開校 | 令和4年 | 2学期制の開始 |



1980年代半ばまで、校舎の裏には筑波鉄道が通っていた。提供:関東鉄道株式会社

制服の歴史

土浦第一女子時代

男女共学後最初の制服

現在の制服

8 MAJOR INITIATIVES

8つの主要な取り組み

- 1 実学の重視
- 2 進学体制の強化
- 3 個に応じた授業の展開
- 4 探究力・非認知能力の育成
- 5 3C活動 (Challenge, Create, Collaborate)の推進
- 6 デジタル・グローバル社会への対応力の向上
- 7 地域貢献活動の推進
- 8 併設大学等との連携強化